

要望事項（優先順位 1）

岩倉川（永田堰堤～村松町）護岸整備及び土砂浚渫について

要 旨

岩倉川の中でも当該区間は特に川幅が狭く、大雨の時は水嵩が上がり、一部の護岸がえぐられており、その結果、永田堰堤には大量の土砂が堆積しています。堰堤付近には民家があり、このまま放置すれば、家屋損壊及び人命の被害も予想されます。

また、永田堰堤からの農業用水取入れ口を、堆積した土砂が塞ぐような事態となれば、同用水を利用している下流の田畑の損害は甚大なこととなります。

あるいは別の箇所では、平成25年の台風18号により上流の権土池近くの川岸が大きく崩れており、大水が出れば被害がさらに拡大いたします。

権土池下流の道路は大雨になれば山からの土砂と鉄砲水が道路に溢れ、通行不能となります。排水管設置場所の設計上の問題もあり、大水の時は通行に支障を来す事態が度々あります。

その他の箇所も含め、補修・整備箇所を別紙に記載いたしますので、早急な対策を要望いたします。

回 答
（京都府）

写真①土砂撤去及び写真⑤護岸整備の御要望につきましては、平成27年度に地元府民の皆様から府民公募型整備事業としても提案をいただいております、この事業で実施するべく工事説明会を開催いたしました。が、工事箇所への進入道路に工事車両が通行することについて反対があり、他ルートからの進入は困難であったため、工事を見送ったところです。

今回新たに御要望いただきました箇所につきましては、現地調査等、検討してまいりたいと考えているところですが、財政状況が厳しい中、優先順位をつけながら実施せざるを得ないことをご理解いただくとともに、実際に工事を行う場合には地元の方々の協力が必要不可欠でありますので、地元意見のとりまとめ等、ご協力いただきますようよろしくお願いいたします。

（建設局）

写真③の水路について、ご提案いただいているように付け替えますと、集中豪雨時に山からの大量の流木、土砂等が道路下の水路に直接流れ込み、今以上に詰まりやすくなることが想定され、被害の拡大が懸念されます。

今後も引き続き必要に応じて柵、水路の点検や浚渫を実施し、適切な維持管理に努めてまいります。